

## 情報処理、三浦先生の話

私の授業ではまず学生をコンピューターに **q.** \_\_\_\_\_、「コンピューターは難しい」と **r.** \_\_\_\_\_ ようにしています。学生は全員大学からEメールのアドレスを **s.** \_\_\_\_\_ ので、最初は学生同士でEメールの交換を **t.** \_\_\_\_\_、インターネットで図書館の本を **u.** \_\_\_\_\_。そして、学生がコンピューターを使うことに慣れたら、次にプログラミングの基礎を **v.** \_\_\_\_\_、その後で学生に自由に好きなプログラムを **w.** \_\_\_\_\_。ホームページを作るのもいいですし、簡単なゲームを作るのもいいでしょう。そして、プログラムが完成したら、クラスで発表会を行い、学生たちに「どうすればもっといいプログラムになるか」を **x.** \_\_\_\_\_、お互いにアイデアを **y.** \_\_\_\_\_ ようにしています。



## CONSCIOUSNESS RAISING (意識化)

1. 先生が「学生が授業でしなければならないこと」について話す時、どんな表現を使っていますか。
2. 先生が授業のやり方について自分で考えて決めたことを話す時、どんな表現を使っていますか。
3. 先生が「大学や学部、学科で決められたこと」について話す時、どんな表現を使っていますか。
4. INTRODUCTIONであなたの国の大学について話した時、これらの表現をよく使っていましたか。